

1型糖尿病「治らない」から「治る」

—“不可能を可能にする”—

を応援する

# 100人委員会と 希望の100社委員会

日本IDDMネットワークは、1型糖尿病研究基金により1型糖尿病を“治す”ための研究を応援しています。

私たちは、1型糖尿病「治らない」から「治る」—“不可能を可能にする”—という取り組みに対して“国民参加”を訴えるべく、100委員会を設立いたしました。さらに、この取り組みを加速するため、希望の100社委員会が立ち上がりました。

<100人委員会と希望の100社委員会の役割>

- 不可能を可能にするこの取り組みを“社会に発信”すること
- 不可能を可能にするこの取り組みの“戦略に助言”すること
- 不可能を可能にするこの取り組みに“参加”し患者と家族に勇気を与えること

この「治らない」病気が「治る」という社会変革への挑戦を応援してください。  
多くの皆様の“参加”をお待ちしております。



# 100人委員会 委員名簿

2016年11月1日現在

AM James Shapiro	アルバータ大学外科 教授
秋山 敏博	糖尿病関連機器製造業
渥美 義仁	永寿総合病院糖尿病臨床研究センター センター長
穴澤 貴行	京都大学医学部附属病院肝胆脾・移植外科 臓器移植医療部 助教
粟田 卓也	国際医療福祉大学病院糖尿病内分泌代謝科 教授
飯島 将太郎	はなまる鍼灸院・接骨院 代表
池田 昌人	ソフトバンク株式会社 CSR 室 室長
石垣 泰	岩手医科大学医学部内科学講座糖尿病・代謝内科分野 教授
磯谷 治彦	磯谷内科 院長
伊藤 純子	イトウ内科クリニック 院長
伊藤たてお	一般社団法人日本難病・疾病団体協議会 前代表理事
井上 龍夫	認定特定非営利活動法人日本 IDDM ネットワーク 理事長
井上 徹也	井上クリニック 院長
井上 優	特定非営利活動法人 i さいと 代表理事
イノウエ ヨシオ	ファンドレイジング・プロデューサー
岩田 稔	阪神タイガース プロ野球選手 (投手)
岩永 幸三	地域に飛び出す公務員を応援する首長連合 前事務局長
植木 浩二郎	東京大学大学院医学系研究科分子糖尿病科学講座 特任教授
鶴尾 雅隆	特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会 代表理事
宇田川規夫	国際救急法研究所 理事長
梅村 聡	医師・前参議院議員
江島 伸一	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 専務取締役
太田 壮	太田形成外科クリニック 院長
大西 健介	衆議院議員
大西 健丞	認定特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャパン 代表理事
大村 詠一	元エアロビック競技日本代表選手
興津 輝	東京大学生産技術研究所 統合バイオメディカルシステム国際研究センター 特任教授
尾崎 信暁	名古屋第一赤十字病院内分泌内科部長
長船 健二	京都大学 iPS 細胞研究所 教授
鬼丸 昌也	認定特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス 創設者・理事
オーレルスコウ ベック	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 代表取締役社長
柏原 米男	あべのメディカルクリニック 副院長
桂 信隆	ソニアシステム株式会社 代表取締役
カディール・テペバシ	日本イーライリリー株式会社 糖尿病・成長ホルモン事業本部長
加藤 則子	加藤内科クリニック 管理栄養士・日本糖尿病療養指導士
門脇 孝	一般社団法人日本糖尿病学会 理事長、東京大学医学部附属病院 糖尿病・代謝内科長
川北 秀人	IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表
川添 高志	ケアプロ株式会社 代表取締役
川村 智行	大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学 講師
菅 文彦	合同会社コーズ・アクション 代表
菊池 透	埼玉医科大学小児科 教授
木村 那智	ソレイユ千種クリニック 院長
京野 文代	特定非営利活動法人日本慢性疾患セルフマネジメント協会 理事
楠 裕史	株式会社ドウゾ 代表取締役社長
久野 建夫	佐賀駅南クリニック 院長
桑 昭苑	東京工業大学生命理工学院 教授
クラウド・アイラセン	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 前代表取締役社長
栗田 剛夫	福井エフエム放送株式会社 代表取締役社長
黒田 祐	株式会社富山クラウドジーズ 代表取締役社長
剣持 敬	藤田保健衛生大学医学部臓器移植科 教授
小谷 圭	こたに糖尿病内科クリニック 院長
小玉 正太	福岡大学医学部再生・移植医学講座 主任教授
後藤 昌史	東北大学大学院医学系研究科創生応用医学研究センター移植再生医学分野 教授
後藤 満一	福島県立医科大学臓器再生外科学講座 教授
駒崎 弘樹	認定特定非営利活動法人フローレンス 代表理事
是永 陽一	ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 DC 事業本部長
櫻井 健一	千葉大学予防医学センター 准教授
鮫島 雅子	有限会社プレシャス・アイ 代表取締役
更家 悠介	サラヤ株式会社 代表取締役社長
重徳 和彦	衆議院議員
篠塚 周城	元佐賀県議会難病対策推進議員連盟 会長
島田 隆	日本メドトロニック株式会社 代表取締役社長
志村 季世恵	特定非営利活動法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ 代表理事、パースセラピスト
下垣 圭介	gooddo 株式会社 代表取締役社長
霜田 雅之	国立国際医療研究センター研究所 脾臓移植プロジェクト研究長
白木 夏子	株式会社 HASUNA 代表取締役
鈴木 武	株式会社メディカル・ジャーナル社 代表取締役社長

須永 珠代	株式会社トラストバンク 代表取締役社長
角 昭一郎	京都大学再生医科学研究所器官形成応用分野 准教授
陶山えつ子	公益財団法人熊本県林業従事者育成基金 評議員
曾根原久司	特定非営利活動法人えがおつなげて 代表理事
武田 純子	フリーランスライター
田尻 佳史	認定特定非営利活動法人日本 NPO センター 常務理事
田中 佳代	久留米大学医学部看護学科母性看護学 准教授
棚田 信子	株式会社ドウゾ 取締役 CVO
瀧浪 裕至	輸入食品会社 代表取締役
谷口 英樹	横浜市立大学大学院医学研究科臓器再生医学 教授
谷畑 英吾	滋賀県湖南市 市長
津下 一代	あいち健康の森健康科学総合センター センター長
徳永 洋子	ファンドレイジング・ラボ 代表
登内 芳也	バイヤーズ株式会社 代表取締役
中新井 美波	1-GATA リーダー ヴォーカリスト
中内 啓光	東京大学医科学研究所幹細胞治療研究センター幹細胞治療分野 教授
中神 啓徳	大阪大学大学院医学系研究科健康発達医学寄附講座 教授
中島英太郎	中部ろうさい病院糖尿病・内分泌内科 部長
中島 恵	TMI 総合法律事務所 弁護士
中原 三朗	株式会社オービーシー 取締役社長
中村 大樹	株式会社バリューブックス 代表取締役
中村 嘉克	株式会社エヌワイ企画 代表取締役
中村 周治	医療法人社団紘和会 平和台病院 名誉院長
仁木 博文	医師・前衆議院議員
西川 伸一	京都大学 名誉教授、特定非営利活動法人オール・アバウト・サイエンス・ジャパン代表理事
西田 健朗	熊本中央病院内分泌代謝科 部長
西村 理明	東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科 准教授
能勢 謙介	慢性疾患患者支援プロジェクト・MYSTAR-JAPAN 共同代表
野中 友和	株式会社ゆうしん 代表取締役
橋本 友美	はぐはぐキッズクリニック 副院長
早川 聡実	早川クリニック 院長
早瀬 昇	社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事
番度 行弘	福井県済生会病院 内科部長
平林 幸恵	海音社 代表取締役、脚本家
広瀬 正和	大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学 病院講師
廣田 勇士	神戸大学医学部付属病院糖尿病・内分泌内科 助教
福岡 資麿	参議院議員
藤原 幾磨	東北大学大学院医学系研究科小児環境医学分野 教授
古川 康	衆議院議員
古谷 文太	株式会社百家堂 代表取締役
松原 明	特定非営利活動法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会 前代表理事
松本 慎一	株式会社大塚製薬工場研究開発センター 特別顧問、国立国際医療研究センター 肝臓移植プロジェクト研究アドバイザー
峰 悦男	峰公認会計士事務所 公認会計士・税理士
三好 秀明	北海道大学大学院医学研究科免疫・代謝内科学分野 診療准教授
迎里 伸	有限会社先島メンテナンス 代表取締役
迎里 智恵美	有限会社エム・エステート 代表取締役
村上 龍	作家・映画監督
森 秀文	株式会社オーイーシー 代表取締役会長
森下 竜一	大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 教授
森地 一夫	日本ボーイスカウト兵庫連盟 県連盟コミッショナー
柳澤 昭浩	特定非営利活動法人キャンサーネットジャパン 理事
柳澤 克之	桑園糖尿病内科クリニック 院長
矢野まゆみ	医療法人社団杜の木会 理事長
山形 和正	わかばやし眼科 院長
山川 伸隆	医療法人いせ山川クリニック 理事長
山川 浩正	1-GATA ベーシスト、ミュージシャン
山口 智之	東京大学医科学研究所幹細胞研究センター幹細胞治療分野 特任准教授
山田 圭子	漫画家
山田 高嗣	奈良県立医科大学消化器・総合外科 講師
山中 伸弥	京都大学 IPS 細胞研究所 所長
山本 大助	だいち法律事務所 弁護士
山本 康史	特定非営利活動法人みえ防災市民会議 議長
山守 越子	JA 愛知厚生連海南病院糖尿病・内分泌内科 代表部長
弓削 勇	ゆげ耳鼻咽喉科 院長
吉川 昌江	金城学院大学薬学部医療薬学 准教授
吉澤 淳	認定特定非営利活動法人アトピZZ子地球の子ネットワーク 代表理事
吉田 敬	1-GATA キーボーディスト、クリエイター
和田 敏文	エクセルエイド少額短期保険株式会社 取締役会長
渡邊智恵子	株式会社アバンティ 代表取締役
渡辺 裕二	株式会社トップ 代表取締役社長

## Shinya Yamanaka



### 山中 伸弥 京都大学 iPS 細胞研究所長

京都大学iPS細胞研究所では、iPS細胞を使って、多くの難病の新しい治療法をつくらうと日夜研究開発に励んでおります。1型糖尿病に関しましては、2つのグループがiPS細胞からインスリンをつくる細胞への分化誘導の研究を行っております。そのうちの一人、長船教授は、今年の初めにみなさまがふるさと納税で集められた「貴重な」研究支援のお金、これによっておおきな応援をいただいております。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

みなさまからの支援は、とっておおきな、私たち研究者にとっての励みになっております。

一日も早くみなさまにとって福音となる新しい細胞療法を開発できるよう、これからも全力で頑張っていきます。

(サイエンスフォーラム2016のビデオメッセージより)

#### <Profile>

1987年神戸大学医学部卒業後、国立大阪病院で臨床研修医。1993年大阪市立大学大学院医学研究科修了。米国グラッドストーン研究所博士研究員などを経て、1999年奈良先端科学技術大学院大学助教授、2003年教授。2004年京都大学再生医科学研究所教授、2008年京都大学物質・細胞統合システム拠点 iPS 細胞研究センター長。2010年4月から京都大学 iPS 細胞研究所所長、2012年ノーベル生理学・医学賞受賞。

## Tamayo Sunaga



### 須永 珠代 株式会社トラストバンク 代表取締役

ふるさと納税の仕組みをいち早く取り入れ実績をだしてきた日本IDDMネットワーク。ふるさと納税は自治体へ寄附をし、申告することで税金が控除される仕組みです。

その仕組みの活用をNPOにも適用することを決めた佐賀県庁や、自らの課題解決のためになんでもチャレンジする日本IDDMネットワークの姿勢と実行力、その双方があったからこそ実現したのがふるさと納税×IDDMプロジェクトです。

まだまだ日本は寄附文化の浸透が十分であるとは言えない状況ですが、ふるさと納税という制度をきっかけに、日本IDDMネットワークのように社会の様々な課題にチャレンジする団体がでてきて、それに共感する国民が増えること、そこに影響を与えられるような存在でありたいと思っています。

今後も日本IDDMネットワークのさらなるチャレンジと課題解決を応援します。

#### <Profile>

2012年4月にトラストバンクを設立し、同年9月、ふるさと納税ポータルサイトのメディアを立ち上げる。地域に「ヒト」「モノ」「カネ」「情報」を循環させるにはどうしたらよいかを考え、「カネ」が直接地域に動くふるさと納税に着目。

ふるさと納税の「情報」を発信することで、地域に「カネ」が流れ、地域から「モノ」が動き出しさらには「ヒト」も地域へと動き出し、観光にとどまらずUターンやIターン、移住にまで発展している。

2015年12月日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2016」の大賞を受賞。

## Nachi Kimura



## 木村 那智 ソレイユ千種クリニック院長

医学の進歩は日進月歩。1型糖尿病も例外ではありません。しかも、毎日世界中から飛び込んで来るニュースを見ていると、進歩は確実に加速していると感じます。クローズドループ人工膵臓の完成はもはや時間の問題。バイオ人工膵島の開発へ向けての準備も進み、再生医療の研究成果も徐々に姿を現し始めました。レースはついに、最終コーナーが遠くから見えってきたようです。しかしまだ、越えねばならない課題は山積しています。これからも、1型糖尿病の医学や医療の発展を支援する日本IDDMネットワークの活動に期待するとともに、私もできる限りのお手伝いを、全国の1型糖尿病患者さん、ご家族、医療関係者などとともに続けていけたらと思います。そして夢が達成された日には、みんなでゴールをお祝いしましょう！

## 〈Profile〉

1997年名古屋大学卒。患者さんと生涯にわたるお付き合いのできる糖尿病医を志し、研修先の海南病院でサマーキャンプ主催、患者会立ち上げ、ヤングトップセミナーやDMカンファレンスの主管など経験し、1型糖尿病の世界にはまりこむ。大学院、海南病院再赴任を経て2010年より現職。最新の医学情報を発信することで、患者さんを始め一般人や医療者へ1型糖尿病の正しい知識を啓発することをライフワークとしている。SNSを通じて全国の1型糖尿病患者さんと交流するとともに、ITを活用することで遠来の患者さんへきめ細やかなケアを行なうなど、新しい1型糖尿病診療スタイルの創出に意欲を燃やしている。

## 1-GATA



## 1-GATA 山川 浩正・吉田 敬・中新井 美波

私たち「1-GATA（イチガタ）」は、メンバー全員が1型糖尿病の3ピースバンドです。この病気になったからこそ出会った私たちの使命は、「1型糖尿病でも何でも出来る！」という希望を伝えること、音楽活動を通して、1型糖尿病を正しく、多くの方に理解してもらうことだと思っています！

私たちは研究者ではないので、研究で貢献することはできません。そこで、患者・家族の皆さんに1型糖尿病「根治」の希望を届けられる可能性に期待して、1型糖尿病のことを歌った1stシングル『キミ』の収益全額を「1型糖尿病研究基金」に寄付という形で研究を応援させていただいております。

これからも患者・家族の皆さんはもちろん、多くの人達が元気になれる！そんな音楽を目指しながら活動し、1型糖尿病根治に向けた活動を応援していきたいと思っています。

皆さんも「1-GATA」を、そして「1型糖尿病研究基金」への応援をよろしく願います！

## 〈Profile〉

2015年1月1日から始動した1型糖尿病患者で構成されたバンド。

メンバーは、元陸上競技選手の中新井美波（ヴォーカル、12歳発症）、作曲家としてプロデビュークリエイターとしても活動中の吉田敬（キーボード、12歳発症）、元THE BOOMの山川浩正（ベース、48歳発症）の3人。これまでに2枚のシングルと1枚の絵本付きミニアルバムを発売し、全国各地でライブはもちろん、講演やトークショーなどを行い、活躍の幅を広げている。